

2017年6月30日

第9期（2016年4月1日から2017年3月31日まで）
貸借対照表及び個別注記表

株式会社 カンソー堺

貸借対照表

(2017年3月31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)	81,648	(負債の部)	59,365
流動資産	29,942	流動負債	50,792
現金及び預金	27,342	短期借入金	45,000
売掛金	1,872	未払金	1,851
前払費用	638	未払消費税等	880
繰延税金資産	88	未払法人税等	1,409
		前受金	1,650
固定資産	51,705		
有形固定資産	47,276	固定負債	8,573
建物及び構築物	47,276	長期預り保証金	8,573
無形固定資産	1,492		
施設利用権	1,492		
投資その他の資産	2,936	(純資産の部)	22,282
出資金	100	株主資本	22,282
差入保証金	2,836	資本金	5,000
		利益剰余金	17,282
		その他利益剰余金	17,282
		繰延利益剰余金	17,282
合計	81,648	合計	81,648

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式 移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のあるもの 期末日の終値に基づく時価法（評価差額は、全部資本直入法により処理し、売却価格は移動平均法により算定）

時価のないもの 移動平均法による原価法

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

商 品 最終仕入原価法による原価法

貯 蔵 品 最終仕入原価法による原価法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産
(リース資産を除く) 定額法

無形固定資産 定額法

リース資産 リース物件の所有権が借主に移転すると認められる以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借契約取引に準じた会計処理をしております

4. 引当金の計上基準

貸 倒 引 当 金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、また貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

賞 与 引 当 金 従業員の賞与の支払に備えるため、当期に対応する額を計上しております。

退 職 給 付 引 当 金 従業員の退職金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

5. 収益及び費用の計上基準

完成工事の計上基準 工事完成基準を採用しております。

6. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 税抜方式によっております。控除税額の計算方法は全額控除方式によっております。

7. 追加情報

繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 2016年3月28日）を当期から適用しております。

当期純損益金額

当期純利益 5,801千円